

モータースポーツ業界の人材拡大に向けた取り組みを展開

－ SUPER FORMULA 富士大会で「おしごとセッション」の開催と 「レースオフィシャル紹介ブース」の出展を実施－

一般社団法人 日本自動車会議所 モータースポーツ委員会は、国内モータースポーツをサステナブルなものにするために、業界で働く人材の裾野拡大・増加や、労働環境の改善に向けた取り組みを進めています。

この度、その取り組みの一環として、7月17日（金）から19日（日）に富士スピードウェイで開催される SUPER FORMULA 富士大会において、学生向けキャリアイベント「おしごとセッション」の開催と、現地来場者向け「レースオフィシャル紹介ブース」の出展をおこないます。

「おしごとセッション」は7月17日（金）、「レースオフィシャル紹介ブース」出展は7月18日（土）～19日（日）に実施します。

JRP 公式ページ <https://superformula.net/partner-day/tech-and-career-260717/>

「おしごとセッション」は、モータースポーツ業界に興味を持つ学生が、エンジニア、メカニック、マーケティング、広報・プロモーション、メディア、運営など、業界で活躍する先輩社会人と語り合い、仕事やキャリアへの理解を深め、自らの将来像を描くことを目的としたイベントです。

当日は、職種別の座談会に加え、ROOKIE Racing のガレージ見学や SUPER FORMULA の走行見学、企業ブース見学、ネットワーキングなどを予定しています。サーキットという最前線の現場で、レースの熱気に触れながら、モータースポーツ業界の仕事や、そこで働く人々の思いに触れる機会を提供します。

本イベントは、モータースポーツ業界のさまざまな職種・分野に関心を持つ高校生、専門学校生、大学生等の学生が全国から参加する予定です。（なお、申し込み多数につき、参加受付は終了しております。）

また、大会期間中のイベント広場においては、“レースオフィシャルになろう！”をテーマとした「レースオフィシャル紹介ブース」を出展します。

レースオフィシャルは、モータースポーツを安全・公正・円滑に運営するために欠かせない存在であり、コース、ピット・グリッド、車検・技術、計時、救急・救護、運営事務など、多様な役割を多くの人々が担っています。

ブースでは、それらレースオフィシャルの役務を紹介する展示パネルに加え、各サーキットのオフィシャル募集案内や、フラッグを持って写真撮影ができるフォトブース等を設置いたします。当日はサーキット関係者、現役オフィシャル等が来場者の疑問にお答えしながら、レースを支えるオフィシャル活動の魅力を紹介します。

日本自動車会議所 モータースポーツ委員会は、今回の取り組みを皮切りに、今後もモータースポーツに興味・関心を持つ方々に対し、業界の仕事やレースを支える役割を知る機会づくりを継続し、将来のモータースポーツ業界の維持・発展に努めてまいります。

【開催概要】

■おしごとセッション

開催日：2026年7月17日（金）

場所：富士スピードウェイ ピットビルA棟 2階 クリスタルルーム2

内容：職種別座談会、ROOKIE Racing ガレージ見学、SUPER FORMULA 走行見学、企業ブース見学・ネットワーキング等

主催：株式会社日本レースプロモーション（JRP）

共催：一般社団法人 日本自動車会議所（ABAJ） モータースポーツ委員会

詳細：JRP 公式ページ <https://superformula.net/partner-day/tech-and-career-260717/>

※1 「おしごとセッション」の参加受付は終了しております。多くのお申し込みをいただき、ありがとうございました。

※2 同日、SDV をテーマとした「技術セッション」も開催されます。技術展示会や基調講演が予定されています（事前申込制）。



■レースオフィシャル紹介ブース

開催日：2026年7月18日（土）、19日（日）

場所：富士スピードウェイ イベント広場

内容：役務紹介展示パネル、各サーキットのオフィシャル募集案内、フォトブース、チラシ・ステッカー配布等

主催：一般社団法人 日本自動車会議所（ABAJ） モータースポーツ委員会

共催：一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）、サーキット連絡協議会



（本件問い合わせ先）一般社団法人 日本自動車会議所
e-mail: public_relations@aba-j.or.jp